給　水　装　置　工　事　完　成　確　認　書

水栓番号　　　第　　　　　　　　号　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

申請者名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　工事事業者　　　　　　　　　　　　　　印

工事場所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　主任技術者　　　　　　　　　　　　　　印

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | | 確　　認　　内　　容 | 確　認 | 備　考 |
| 書類 | 位置図 | 工事箇所が確認できるよう、道路及び主要な建物等が記入されている |  |  |
| 工事箇所が明記されている |  |  |
| 平面図及び立面図 | 方位が記入されている |  |  |
| 建物の位置、構造がかりやすく記入されている |  |  |
| 道路種別等付近の状況がわかりやすい |  |  |
| 隣接家屋の氏名水栓番号、境界が記入されている |  |  |
| 分岐部のオフセットが記入されている |  |  |
| 平面図と立面図が整合している |  |  |
| 隠ぺいされた配管部分が明記されている |  |  |
| 各部の材料、口径及び延長が記入されている |  |  |
| 現場 | オフセット | 正確に測定されている |  |  |
| 量水器 | 逆付け、片寄りがなく、水平に取付けている |  |  |
| 検針、取替に支障がない |  |  |
| ツインバルブ | 操作に支障がない |  |  |
| 逆付け、傾きがない |  |  |
| 埋設深さ | 所定の深さが確保されている |  |  |
| 管延長 | 竣工図と整合する |  |  |
| きょう・ます類 | 傾きがない |  |  |
| 止水栓 | スピンドルの位置がボックスの中心にある |  |  |
| 配管 | 配管 | 延長、給水用具等の位置が竣工図面と整合する |  |  |
| 一次側にポンプが接続されていない |  |  |
| 配管の口径、経路、構造が適切である |  |  |
| 水の汚染、破壊、浸食、凍結等を防止するための  適切な措置がなされていること（防食コア等） |  |  |
| 逆流防止のための給水用具の設置、適切な吐水口  空間の確保等がなされている |  |  |
| クロスコネクションがなされていない |  |  |
| 接合 | 適切な接合が行われている |  |  |
| 管種 | 性能基準適合品の使用 |  |  |
| 給水用具 | 給水用具 | 性能基準適合品の使用 |  |  |
| 接続 | 適切な接合が行われている |  |  |
| 受水槽 | 吐水口空間 | 吐水口と越流面等との位置関係の確認 |  |  |
| ストレーナ | 防寒設備を外して掃除ができる構造になっている |  |  |
| 機能確認 | | 各給水用具からそれぞれ放流し、水道メータ経由の  確認及び給水用具の吐水量、動作状態の確認 |  |  |
| 耐圧試験 | | 1.75MPaでテストポンプのバルブを締めて1分間以上保持 |  |  |
| 水質の確認 | | 臭気、味、色、濁りが異常でない |  |  |
|  | |  |  |  |

問題なし・・・・・・〇 問題あり・・・・・・×　該当なし・・・・・・­

竣工図及び工事中写真等により説明を受け、工事完了の確認をしました。

申請者　　　　　　　　　　　　　　　　　印